

# 令和2年度普及活動外部評価の実施について

高知県では、普及活動が高度化・多様化するなか、外部の有識者等から、普及活動全般にわたり、幅広い視点から客観的な評価を受け、その結果を今後の効率的かつ効果的な普及活動の推進に資することを目的に、普及活動外部評価を実施しています。

令和2年度の普及活動外部評価を下記のとおり実施しましたので、その結果を報告します。

## 高知県普及活動外部評価実施について

### 1 外部評価委員

分野	評 価 委 員	氏名
		副会長 にしごみ こういち 氏 西込 浩一 氏
先進的な農業者	高知県指導農業士連絡協議会	
若手・女性農業者	高知県農村女性リーダー	かごたに りか 氏 籠谷 理香 氏
農業関係団体	高知県農業協同組合	営農販売事業本部 営農指導部長 おじま のぶゆき 氏 小島 信行 氏
消費者	高知県食の安全・安心推進審議会	消費者代表委員 (RKC調理製菓専門学校校長) みたに ひでこ 氏 三谷 英子 氏
学識経験者	国立大学法人高知大学農林海洋科学部	農林資源環境科学科 准教授 (蔬菜園芸学) にしむら やすよ 氏 西村 安代 氏
マスコミ	日本農業新聞	高知通信部 記者 はまうず みつひこ 氏 濱渦 光彦 氏
民間企業	NTT西日本 高知支店	副支店長 いけだ のりひこ 氏 池田 憲彦 氏

### 3 外部評価対象所属（評価資料、評価結果）

- (1) 中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所 評価対象 1
- ・普及指導活動の体制等（人員配置・活動の進捗管理・資質向上の取組状況等）
  - ・令和元年度普及指導活動実績の概要一覧
  - ・令和2年度普及指導活動計画の概要一覧
  - ・評価対象課題の実績（元年度）及び計画（2年度）の概要  
普及指導活動成果事例  
（総合課題『中山間地域の農業・農村を支える仕組みづくり』）
- ※普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言
- (2) 中央西農業振興センター高吾農業改良普及所 評価対象 2
- ・普及指導活動の体制等（人員配置・活動の進捗管理・資質向上の取組状況等）
  - ・令和元年度普及指導活動実績の概要一覧
  - ・令和2年度普及指導活動計画の概要一覧
  - ・評価対象課題の実績（元年度）及び計画（2年度）の概要  
普及指導活動成果事例  
（総合課題『日高トマト生産団地の取り組みを核とした地域の活性化』）
- ※普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言
- (3) 幡多農業振興センター農業改良普及課 評価対象 3
- ・普及指導活動の体制等（人員配置・活動の進捗管理・資質向上の取組状況等）
  - ・令和元年度普及指導活動実績の概要一覧
  - ・令和2年度普及指導活動計画の概要一覧
  - ・評価対象課題の実績（元年度）及び計画（2年度）の概要  
普及指導活動成果事例  
（総合課題『幡多地域における担い手の確保・育成』）
- ※普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言
- (4) 普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言（全体を通して) 評価結果 1

### 4 外部評価会の日程

- (1) 日 時：令和2年9月8日（火）13：00～16：15
- (2) 場 所：高知共済会館 3階大会議室「桜」および中会議室「藤」  
（高知市本町5丁目3-20）
- (3) 出席者：外部評価委員7名、普及指導員等31名
- (4) 内 容：
- ①外部評価（3階大会議室「桜」）  
活動実績等の発表及び質疑
    - ・中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所
    - ・中央西農業振興センター高吾農業改良普及所
    - ・幡多農業振興センター農業改良普及課
  - ②外部評価委員会（3階中会議室「藤」）  
評価委員による各所属に対する評価のまとめ
  - ③外部評価結果の発表（3階大会議室「桜」）  
各外部評価委員及び外部評価委員長から講評

## 5 外部評価委員による講評

### <各外部評価委員の講評>

- 技術や経営に対する意識を変えることができない生産者がいる。普及が背中を押して改善させてあげて欲しい。
- 農家のことを思って活動していることがわかった。栽培技術だけでなくいろいろな面で支援してくれている。今後もやって良かったと思える支援をしてください。
- 最先端のICT技術等の新たな技術の習得は大変であるが、農家は普及を頼りにしているので、引き続き指導して欲しい。
- 担い手確保は喫緊の課題である。引き続きJA出資型法人等の経営対策にも支援をして欲しい。
- 普及活動は、成果が現れるまで時間のかかる仕事である。関係者以外には成果がわかりにくい部分もあるので、日頃から活動をPRしてください。
- 現状把握、課題設定、目標の項目立てはよくできている。一方で数値目標の根拠が不十分なものがある。達成できて喜べる目標があれば頑張れる。活動実績の結果は、次の計画に活かすことができるよう要因を分析してください。

### <外部評価委員長による講評>

- コロナ禍で普及がたいへんな時期であり、人のつながりが重要であることを実感されたと思う。新たな生活様式が求められており消費行動も変化している。柔軟な対応が必要であり、施策の方向転換などに即した普及課題を検討してください。ICTなど見える化などの知識を取り入れる必要があり負担がかかるが、少ない人数で効率的に、地域と連携して取り組んでもらいたい。

## 6 主な評価結果に対する普及指導計画（活動）の改善方向

今後の改善方向

評価結果2